



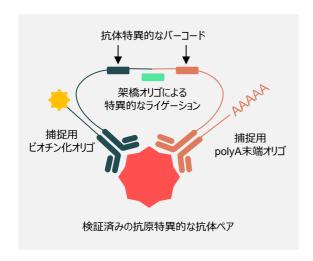
# NULISAseq™

## タンパク質バイオマーカー マルチプレックスアッセイ 受託解析サービス

アトモル感度によるプロテオミクスを確立した NULISA™ テクノロジーでタンパク質 バイオマーカー研究の可能性を最大限に引き出す

Biognosys 社は Alamar Biosciences 社との提携により、バイオ医薬品研究向けにカスタマイズされた NULISAseq™ マルチプレックスアッセイサービ スの最適なプロバイダーとなっています。このサービスは、アトモル (Low fg/mL) 感度で測定できる ARGO™ HT システムを備えたスイスの施設にて実施 いたします。血漿やその他の生体液から、複雑な生物学的プロセスやタンパク質に関する深い洞察を可能にします。

NULISAseq™ は、独自の連続的な免疫複合体の捕捉と放出のメカニズムおよび高度な次世代シークエンス (NGS) を組み合わせることで、超高感 度と拡張性の高いマルチプレックス解析を実現します。NULISAseq™ は、わずか 50 µL の血漿または体液で、これまで測定が困難だったバイオマーカー の検出を可能にします。さらに、本サービスは、GCP 準拠および GLP に準じたラボ運用オプションを備えており、高度なバイオマーカー探索をサポートして いるため、臨床試験サンプルの探索的プロファイリングに最適です。



#### NULISA™ テクノロジー

NULISAseq™ は、サンドイッチイムノアッセイで、固有のオリゴヌクレオチドタ グと結合した 2 つのターゲット特異抗体が、溶液中の特定のタンパク質と結合 して複合体を形成します。得られた免疫複合体は、連続的な捕捉・放出ス テップで精製され、バックグラウンドおよび未結合抗体が除去されます。免疫複 合体の形成が成功すると、2 つのオリゴヌクレオチドタグが近接し、ライゲーション 反応と増幅が行われます。結果として得られた、ターゲットとサンプルの両方の 情報を含むユニークなオリゴヌクレオチドは、NGS で分析するためのライブラリー にプールされます。アッセイプロトコルは、ARGO HT システムで完全に自動化 されており、データは NULISA 解析ソフトウェアを使用して分析されます。

Reference: NULISA: A Novel Proteomic Liquid Biopsy Platform With Attomolar Sensitivity and High Multiplexing







次世代シークエンシング



#### サンプル条件

本サービスには、50 µL の血漿またはその他の生体液サンプルが必要です。また、本サービスで採用されているパネル解析は、1 プレート単位で の解析になります。価格につきましては、弊社までお問合せください。

### パネルラインアップ

本サービスでは、免疫学、腫瘍学、神経学などのバイオマーカーを搭載した以下 4 タイプのパネルをご用意しています。各パネルの測定項目については弊社までお問い合わせください。



#### **NULISAseq™ Inflammation Panel 250**

炎症と免疫反応の乱れは、多くの疾患の発症と治療における重要なメカニズムです。主要な免疫関連タンパク質の 検出と測定は、疾患の進行または治療反応に関連するバイオマーカーの発見とスクリーニングにおいて重要な情報を 提供します。250 種類のサイトカイン、ケモカイン、免疫関連タンパク質の存在と相対定量を同時に測定します。

#### **NULISAseq™ Inflammation Panel AQ**

本パネルは、血漿や血清などの生体液中に存在する 150 種類以上のサイトカイン、ケモカイン、および炎症関連とトタンパク質の絶対濃度 (pg/mL単位) を測定します。さらに、これらのタンパク質に加えて 90 種類以上の追加タンパク質の相対存在量を測定し、既存の炎症解析製品のプロファイル全体をカバーします。測定項目は、上記の「NULISAseq™ Inflammation Panel 250」と同様です。



#### NULISAseq<sup>™</sup> CNS Disease Panel

神経変性疾患の臨床的に関連するバイオマーカーの同定は、より良い治療法の開発と患者転帰の改善に不可欠です。神経特異的タンパク質と血液および脳脊髄液(CSF)からの炎症反応の両方を高感度にマルチプレックス解析することで、pTau217、GFAP、NFL などの重要なバイオマーカーを検出するだけでなく、中枢神経系(CNS)疾患の主要な特徴の変化を測定することも可能になりました。本パネルは、120 種類以上のタンパク質を解析し、バイオマーカーの探索と検証研究をサポートします。



#### NULISAseq<sup>™</sup> Mouse Panel 120

本パネルは、生物医学研究における重要性に基づいて厳選された 120 種類のマウスのタンパク質を網羅し、炎症、神経変性、および腫瘍形成に関わる主要なパスウェイをターゲットとしています。高度なマルチプレックス技術を活用することで、複雑な生物学的メカニズムの解明と潜在的な治療パスウェイの特定のための高感度かつハイスループットな手法です。疾患の病態生理学の調査や、前臨床モデルにおける新規介入の有効性評価など、この堅牢なパネルは、タンパク質発現プロファイリングにおいて比類のない深度と精度を提供します。

### Biognosys 社による包括的な血漿プロテオミクス

NULISAseq™ は、Biognosys 社の P2 血漿濃縮システム (独自開発された P2 ナノ粒子を使用したタンパク質エンリッチメント法) を採用した質量分析ベースのTrueDiscovery® HRM-MS 血漿バイオマーカーディスカバリー受託解析サービスと組み合わせることで、お客様の研究において最高レベルの包括的な血漿プロテオームプロファイリングを実現することができます。



※ 弊社が提供する解析サービスは研究用途のみとなっており、医療・診断および食品や医薬品の製造・品質管理等への利用はできかねますこと、予めご了承ください。

## Filgen で フィルジェン株式会社

【お問い合わせ】 受託解析部

TEL: 052-624-4388 E-mail: support@filgen.jp

URL: https://filgen.jp/

代理店